

# 静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2020年4月～2024年12月に静岡がんセンターで動脈塞栓術を行ってから凍結療法を受けた腎がんの患者さん。			
②研究課題名	腎がん凍結療法前に行うリピオドール®を用いた動脈塞栓術の意義			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2026年3月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	新楨 剛	所属	IVR科
⑥当院の研究代表者	氏名	新楨 剛	所属	IVR科
⑦使用する検体・データ	CT や血管造影などの画像データ並びに採血データ			
⑧他機関への提供	無			
⑨提供先の責任者	氏名		所属	
⑩目的	腎がんに対する凍結療法の前に腎動脈塞栓術を行うことで、凍結療法のための針の穿刺を行いやすくし、且つ合併症の一つである術中術後の出血を低減する可能性があります。この研究は腎がんに対する凍結療法の前に腎動脈塞栓術を行うことの有用性と安全性を検証することを目的としています。			
⑪方法	画像診断部門システムから対象となる患者さんを抽出し、凍結療法と動脈塞栓術の副作用や合併症、ならびにこれらを行った後の局所再発の有無や生存期間などを検証し、有用性と安全性を検証します。			
⑫倫理審査	倫理審査委員会承認日	2025年3月12日		
⑬公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑭プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑮知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターの規程に従って取り扱います。			
⑯利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑰資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑱問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長